

# 江戸川乱歩賞受賞

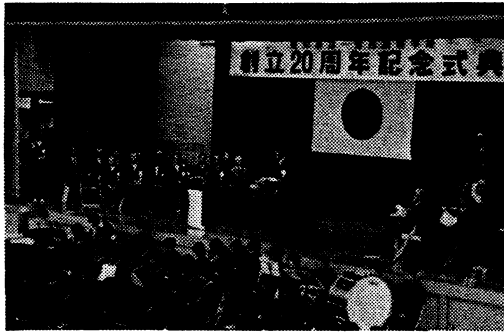
先日新聞紙上等で報道されましたように、西高六回生(全日)の渡部章代(ペンネーム・鳥井加南子)さんが江戸川乱歩賞を受賞されました。おめでとうございます。編集部では早速鳥井さんに原稿をお願いし、お忙しい中書いていただきました。

## 推理小説と私

鳥井 加南子

「一宮西高校同窓会報」発刊、おめでとうございます。創刊号の出る直前、私の方も幸運に恵まれ、タイミングよく投稿させて頂けることになったのを、大変嬉しく思います。

私が推理小説に特別の関心を持つようになったのは、高二時代、クラスメイトから、エラーリー・クインやクリスティなどの古典を教えられたときからです。



創立(分校設置)20周年記念式典挙

昨年十月八日、あいにくの雨の中、母校体育館において記念式典が挙行されました。式典では竹内信之初代校長以下歴代校長に感謝状贈呈、永年勤続職員表彰などがあり、記念事業で購入された楽器のプラスチックバンドも花を添えた。式典に続いて学習院大学教授・加藤秀俊氏の記念講演と、チェリッシュによる記念コンサートが行なわれた。記念事業の一つとして校門前の農地の買収が実現し、近々整備されることが決まっている。

なおこの事業は一昨年から、歴代PTA役員らによる実行委員会(村橋亮一委員長)によって計画が進められていた。

## やめようと思ってたのに



(朝日新聞掲載)

世の中には、こんなに面白い小説もあるのかと、素朴に感嘆しました。かなり遅

うと思っていたのが、それまた書きたくなっちゃって……」

好きな作家は横溝正史、好きな作品は夢野久作の「ドラ・マグラ」や、中里介山の「大菩薩峠」とか。「人間描写に個性のあるのが好きですが、一方で論理性は大事にしたい。受賞作「天女の末裔」は、巫女(みこ)をめぐる連続殺人を扱った

手の推理小説ファンだったと言えるでしょう。

それから十四年がすぎ、紆余曲折の末本物の推理作家として第一歩を踏み出すことになってしまいました。

クラスメイトから推理小説を借りて読んだという出来事は、当時の高校生活の中では、ごくごく瑣末なことだったはず。実際、あの当時は、誰もが教科書の勉強だけでなく、いろいろなことを話し合ったり考えたり、遊んだり。何にし



●二十周年記念で玄関前ロウタリに建てられた現代彫刻「燃える」(中島一雄氏作)

## 卒業生の進路状況

<全日制> 大学の項の数字は合格者数

|        | S56年度        | S57年度        | S58年度        | S59年度        |
|--------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 国立大学   | 131<br>(37)  | 133<br>(37)  | 128<br>(33)  | 147<br>(50)  |
| 公立大学   | 23<br>(4)    | 33<br>(8)    | 40<br>(9)    | 30<br>(8)    |
| 私立大学   | 392<br>(127) | 345<br>(109) | 335<br>(117) | 330<br>(144) |
| 公立大学   | 40           | 63<br>(1)    | 76<br>(4)    | 60<br>(4)    |
| 私立大学   | 87           | 77<br>(3)    | 85           | 85<br>(2)    |
| 各種専門学校 | 26           | 20           | 34<br>(3)    | 11           |
| 就職     | 13           | 16           | 15           | 7            |

\* ( )は浪人

<定時制>

|         | S56年度 | S57年度 | S58年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 入学時の生徒数 | 108   | 110   | 106   |
| 卒業生数    | 84    | 65    | 62    |
| 4年制大学   | 1     | 0     | 1     |
| 短期大学    | 6     | 2     | 6     |
| 就職      | 44    | 18    | 41    |
| 就職進学者   | 6     | 1     | 15    |
| 専修学校等   | 6     | 4     | 14    |
| 専事従事者   | 28    | 18    | 0     |
| その他     | 5     | 24    | 15    |

でも一所懸命でしたから。でも、先のこととはわからないものです。あの当時は思いもよらないことだったのですが、先日、乱歩賞を受賞してからも、もっかなり記憶も曖昧になっているあの小さな出来事が、私にとって特別な思い出になってしまいました。

最終選考では素材の面白さが「異色のフォーク・ロア推理」と評価されたという。

△天女の末裔▽昭和三十五年、岐阜県御岳山ふもとのがけ下で村民の他殺体が見つかった。そばに、放心状態の若い村の巫女(みこ)が立っていた。

巫女は、一週間前、父親のわからない女兒を産んだばかりで、「竜神様のご意志です」というだけ。巫女の産んだ女兒は行方不明。

二十三年後、桑名市に住む若い女性は、自分の出生にまつわる秘密を暗示する調査報告書の存在を知り……。

(九月・講談社より刊行予定)

## 「全日」

今年度の結果は例年に比べて芳しくなかった。県大会出場は団体でバドミントン女子、弓道男子の二つだけ、個人戦では両部男女と、陸上・水泳のみであった。なお文系では放送部が全国大会に、演劇部が県大会に出場する。

## 「定時」 県大会出場は二部

陸上 団体 総合七位  
個人 四盤六位 時任 順子  
砲丸五位

## バレー部 二回戦敗退

## 【編集後記】

「一宮西高校同窓会報」創刊号をお送りできることになりました。

低調であった同窓会活動も、昨年の二十周年を機に再建総会を持ち、今年「会報」を出すはこびとなり、いよいよ盛んになろうとしています。今後とも同窓生各位の御協力をお願いします。